

地理関連学会連合シンポジウム

地域多様性と共生社会 - 世界の持続的発展のために -

日程：2006年3月27日(14時20分～17時00分)

場所：埼玉会館(〒330-8518埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4)

14:20～14:30 地域多様性とは(シンポジウムの趣旨説明)

14:30～15:20 基調講演

「地域の個性を考える - 地域主義の展開と地誌研究 - 」
(市川健夫東京学芸大学名誉教授)

15:30～16:10 「地域資産としての文化的景観」

(金田章裕京都大学教授)

16:10～16:50 「地域の多様性と生態系」

(牧田 肇弘前大学教授)

16:50～17:00 まとめ (これからの課題)

シンポジウムの趣旨

科学技術の進歩，人間活動の拡大，そしてグローバル化は，地球的規模で社会経済活動の均質・画一化をもたらし，地域の個性(地縁やコミュニティ)を急速に喪失させています。また，温暖化，地形改変，大気・海洋汚染，砂漠化，森林伐採，異常災害の発生などを通じて，長い年月をかけて人類が作り上げてきた地域生態システムが崩壊の危機に直面しています。このような状況をふまえ，このシンポジウムでは，地理学の視点から地域生態システムの維持，管理に関する知識・知見を集約するとともに，「地域多様性」概念の重要性を広く社会に啓蒙することをねらっています。